



字幕版付き
・
チャプター付き



危ない!! 自転車の自分ルール

中学生・高校生のための自転車安全教室



企画意図

中学生・高校生にとって、通学など日常生活で利用することが多い自転車。自転車はとても便利で楽しい乗り物ですが、自分勝手な乗り方をしていると気がけない事故を起こしてしまうことがあります。自分に都合のいい自分ルールで運転してはいけません。

自転車事故の被害者にも加害者にもならないために。本作品ではドライブレコーダーの事故映像や、事故の被害者・加害者になった再現映像も交え、自転車事故の怖さを伝えながら、自転車を運転するときに守らないといけない交通ルールとマナーを基本から紹介していきます。



- 上映時間 約17分 [C#0050]
- DVD本体価格 66,000円
(税込72,600円)



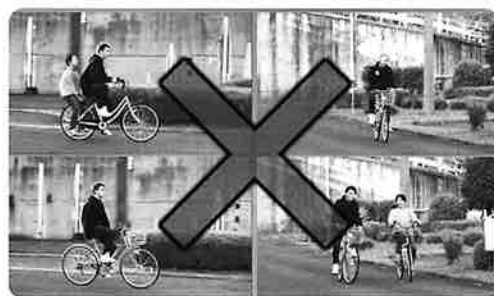
東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<https://www.toei.co.jp/edu/>

危ない!!自転車の自分ルール 中学生・高校生のための自転車安全教室

自転車の走るところ

- 自転車は車道を通ることが原則。車道の左端、左側の路側帯を通行する。
- 歩道を通ることが出来る条件とは？
- 自転車と歩行者の事故で、歩行者が死亡または重傷を負った事故の衝突地点を見ると、歩道上が最も多く、自転車の運転者では10歳から19歳までの年齢層の占める割合が高い。自転車で歩道を通るときは細心の注意が必要。



交差点の渡り方

- 信号機のある交差点での右左折の仕方。
- 信号機のない交差点での注意点。一時停止が大切！
- 見通しの悪い交差点には、思いもよらない危険が潜んでいる。

自転車の危険行為

- スマホを見ながら運転をして歩行者に衝突した事故を再現映像で表現。ながら運転、並走、二人乗り、傘差し運転、手放し運転などは大変危険なので絶対にしてはいけないことを訴える。
- 14歳以上が対象の自転車運転者講習制度と、危険行為として令和2年6月に新たに加わった妨害運転について解説。
- 自転車事故による被害者への高額な損害賠償事例が増加。万が一の事故に備え、自転車保険などへの加入を促す。
- 相手の立場に立って、思いやりやゆずり合いの気持ちを持って運転を！

暗いところを走るとき

- 暗くなってきたら、早めのライトの点灯を心がけ、反射材を身につける。

自転車の点検

- 乗る前にする点検は？
- ヘルメットは必ず正しく着用を！

プロデューサー：光田雅樹 藤田功一 制作協力：株式会社 グループ現代
演出・構成：長田浩一 企画・製作：東映株式会社 教育映像部

予告編配信中!

<https://www.toei.co.jp/edu/>

教育映像

令和4年(2022年)作品

- 本DVDは、ご購入いただいた官公庁（都道府県市区町村・視聴覚ライブラリー・教育委員会・警察・消防等）や事業所等での貸出し、非営利上映を行うことを前提とした商品です。著作権処理を行うことなく、上映会や研修会等でご使用になれます。
- 本DVDについて次の行為に該当する場合は、使用の可否や別途料金等について、必ず当社までご相談ください。
 - ・テレビでの放映
 - ・ビデオオンデマンド等による配信
- 著作権者に無断で、作品の一部または全部を複製・改変・放送・有料上映・配信することは、著作権法違反となり処罰の対象になる場合があります。
- DVDビデオは映像と音声を高密度に記録したディスクです。DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。パソコンなど一部の機種で再生できない場合があります。

お申し込み・お問い合わせは

一般財団法人 **全日本交通安全協会**

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-13 自動車会館ビル7F

☎050-3531-0571

各都道府県交通安全協会